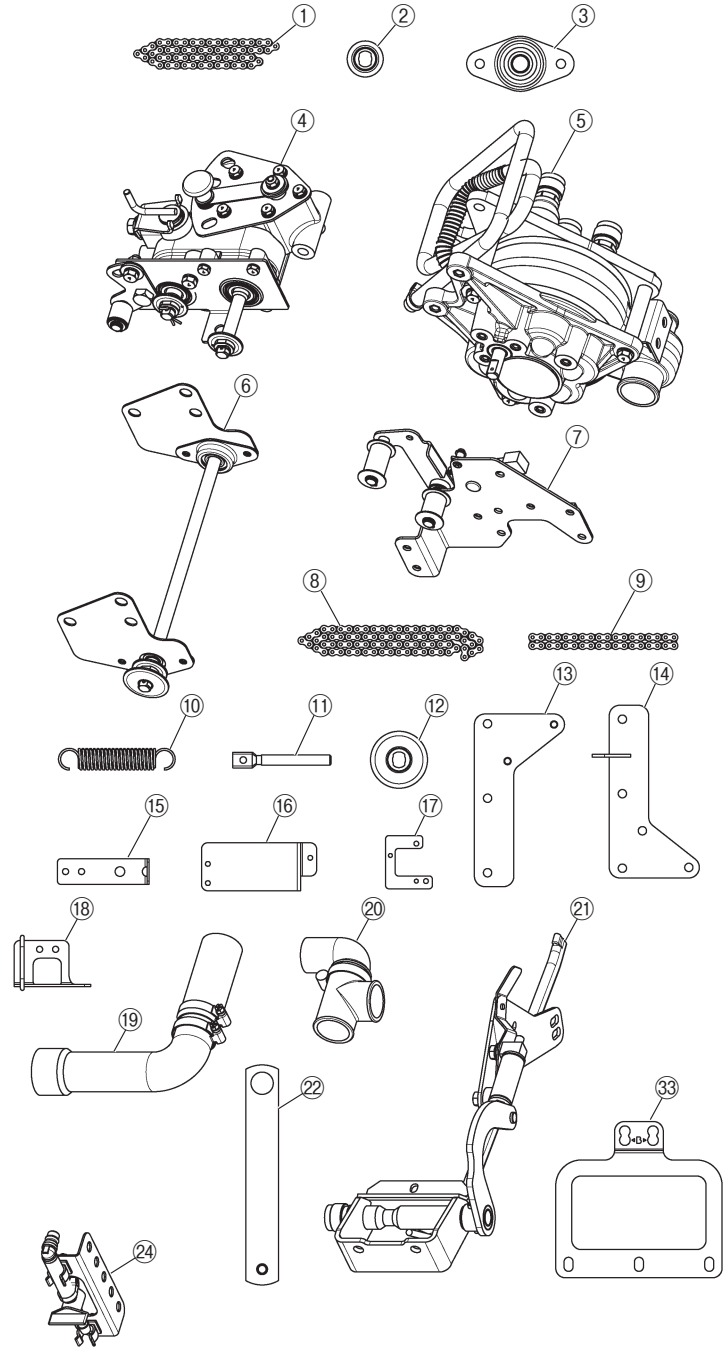
# ペースト二段施肥機 PSTW-E8A型 取付け要領書

No.032602-26056857002

## 1．キット部品の確認

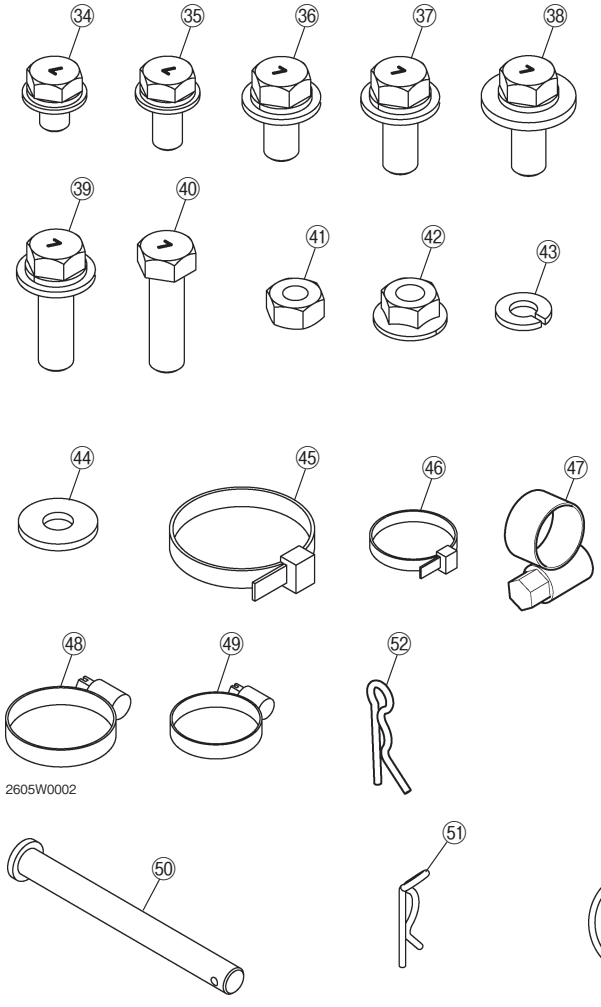
（一覧表と部品を照らし合わせてください。）




**キット部品一覧表**

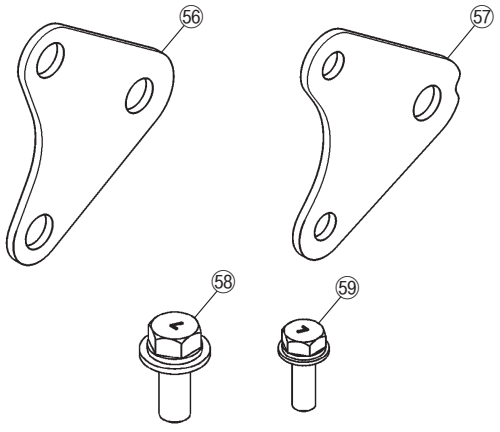
| 部品名称 | | | 個数 |
|---|---|---|---|
| PTO | チェン　60L | ① | 1 |
| | スプロケット　12T | ② | 1 |
| | ベアリングホルダ | ③ | 1 |
| 変速 | 変速ケース組立品 | ④ | 1 |
| ポンプ | ポンプ組立品 | ⑤ | 1 |
| | シャフト（ベアリング付） | ⑥ | 1 |
| | テンション組立品 | ⑦ | 1 |
| | チェン　82L | ⑧ | 1 |
| | チェン　36L | ⑨ | 1 |
| | スプリング | ⑩ | 1 |
| | アジャスター | ⑪ | 1 |
| | スプロケット　20T | ⑫ | 1 |
| | プレートR | ⑬ | 1 |
| | プレートF | ⑭ | 1 |
| | プレート | ⑮ | 1 |
| | カバー | ⑯ | 1 |
| | チェンガイド | ⑰ | 1 |
| | ガイド | ⑱ | 1 |
| | ジョイント組立品A | ⑲ | 1 |
| | ジョイント組立品B | ⑳ | 1 |
| ノズル | ノズル組立品 | ㉑ | 4 |
| | アーム | ㉒ | 4 |
| パイピング | 各種ホース | ㉓ | 1 |
| | コック組立品 | ㉔ | 1 |
| 取付部品 | 各種ボルト･ナット･バンド類 | ㉕ | 一式 |
| その他 | 施肥量マークA | ㉖ | 1 |
| | 施肥量マークB | ㉗ | 1 |
| | ネームプレート | ㉘ | 1 |
| | エア抜きマーク | ㉙ | 1 |
| | 注意マーク | ㉚ | 1 |
| | 取扱説明書 | ㉛ | 1 |
| | 取付要領書 | ㉜ | 1 |
| | ノズルゲージ | ㉝ | 1 |
| 追加部品 | 各追加プレート，取付ボルト | ㊺ | 一式 |

・取付部品㉕の内訳




| No. | 名称 | サイズ | 個数 |
|---|---|---|---|
| ㉞ | Hボルト | M6×12 | 8 |
| ㉟ | Hボルト | M6×16 | 6 |
| ㊱ | Hボルト | M8×16 | 4 |
| ㊲ | Hボルト | M8×20 | 7 |
| ㊳ | Hボルト(大径ワッシャ付) | M8×20 | 4 |
| ㊴ | Hボルト | M8×30 | 10 |
| ㊵ | ボルト | M8×80 | 1 |
| ㊶ | ナット | M8 | 2 |
| ㊷ | フランジナット | M8 | 6 |
| ㊸ | ばね座金 | M8 | 1 |
| ㊹ | ワッシャ | φ22×t2.3 | 7 |
| ㊺ | ワイヤバンド（大） | | 4 |
| ㊻ | ワイヤバンド（白） | | 1 |
| ㊼ | ホースクリップ | | 8 |
| ㊽ | ホースバンド（中） | | 1 |
| ㊾ | ホースバンド（小） | | 4 |
| ㊿ | ヒラアタマピン | φ8×89 | 2 |
| 51 | スナップピン | | 1 |
| 52 | スナップピン | | 4 |
| 53 | スプリング | | 1 |
| 54 | ゴムワッシャ | φ24×t3.0 | 4 |

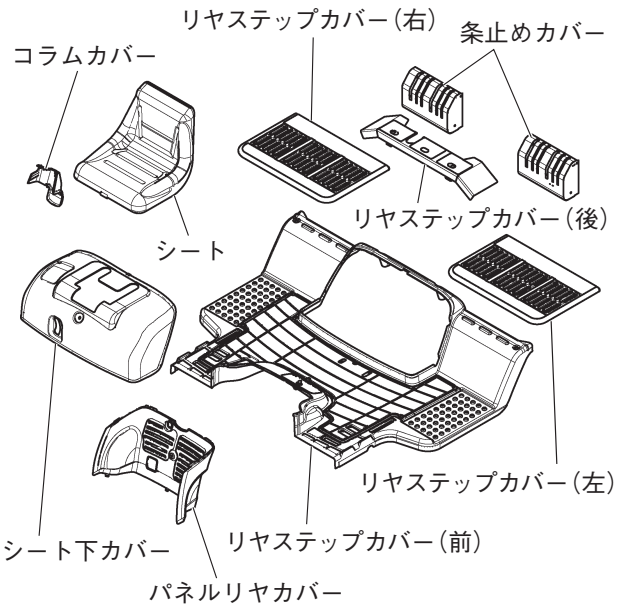
・取付部品㊺の内訳




| No. | 名称 | サイズ | 個　数 |
|---|---|---|---|
| 56 | プレート | | 4 |
| 57 | プレート | | 4 |
| 58 | ボルト | M8×20 | 8 |
| 59 | ボルト | M6×20 | 8 |

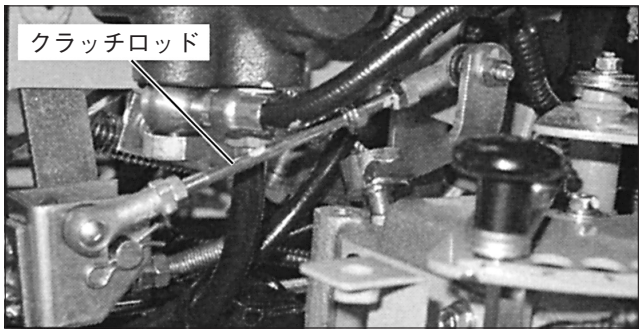
## 2．本機の準備

❶　コラムカバーを取外します。
❷　パネルリヤカバーを取外します。
❸　シートを取外します。
❹　シート下カバーを取外します。
❺　リヤステップカバーを取外します。
❻　条止めカバーを取外します。
・条止めレバーのグリップ（４個）を外してください。
※取外したグリップなどは，無くさないように注意してください。

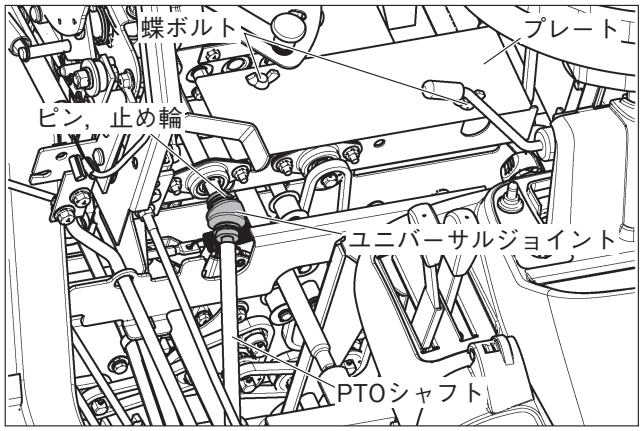



## 3．側条ペーストの取外し

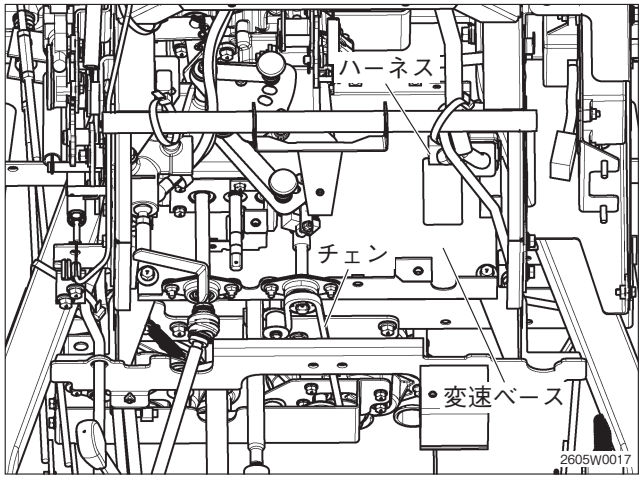
❶　変速機側のＰＴＯクラッチロッドを取外します。



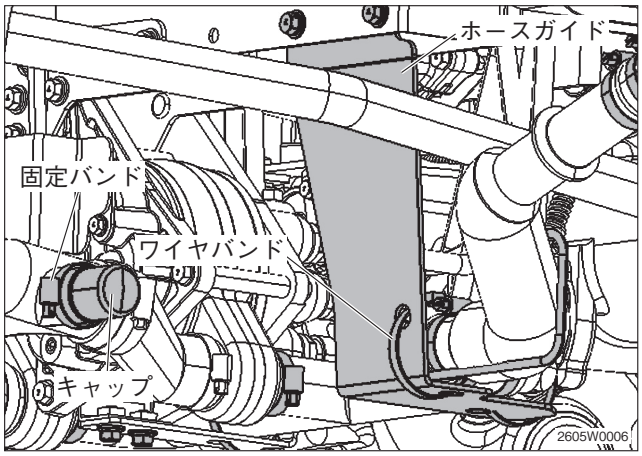

❷　蝶ボルトを外してプレートを外します。ユニバーサルジョイントの止め輪，ピンを外しＰＴＯシャフトを変速ベースと分離します。



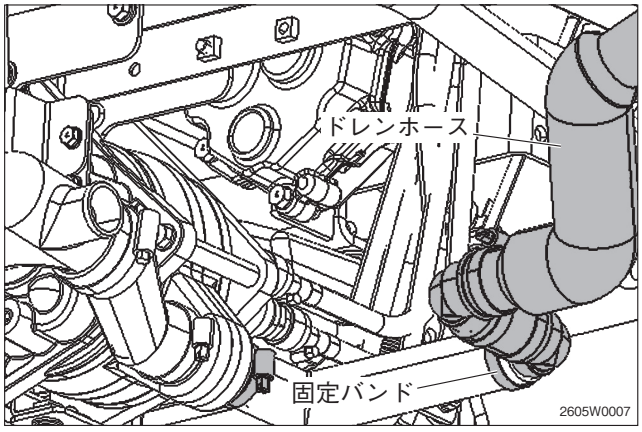

❸　変速とポンプをつなぐチェンと電装ハーネスを外します。変速ベースを固定しているＨボルト（Ｍ８×25，大径ワッシャ付）を４箇所外し，変速ベースを取外します。



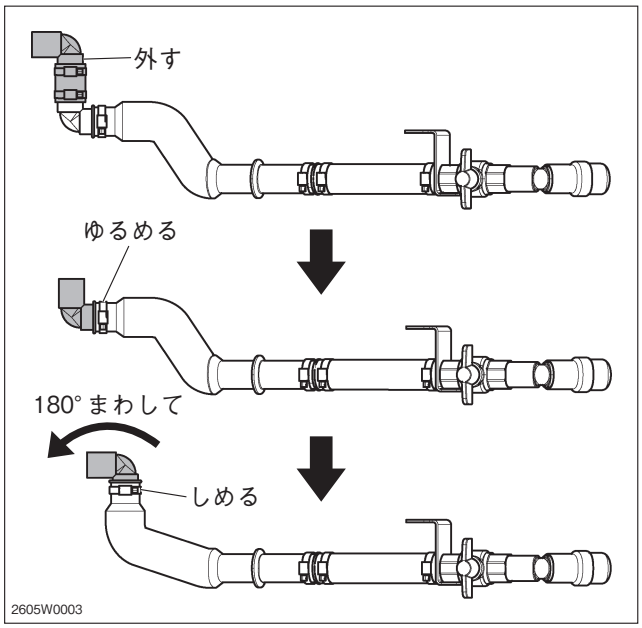
❹ サブタンク横のキャップを固定バンドをゆるめて取外します。ホースガイド取付ボルトを外して，ワイヤバンドとホースガイドを取外します。



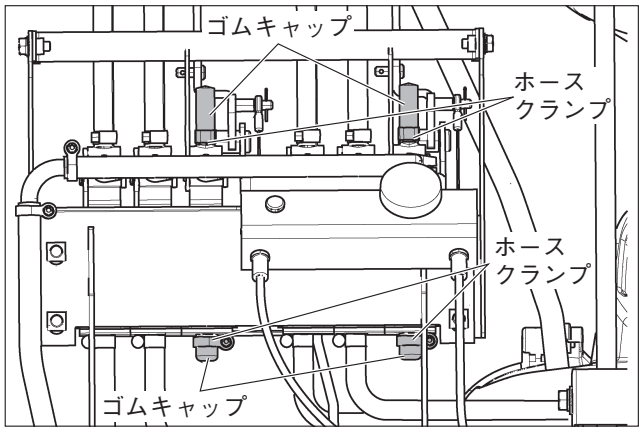

❺ 固定バンドをゆるめ，ドレンホースをエルボ継ぎ手部から取外します。



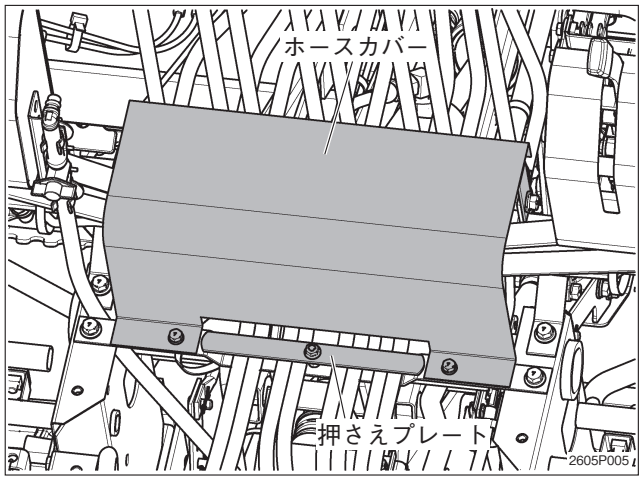

❻ 外したドレンホースからホースとエルボ継ぎ手を外します。外したホースとエルボ継ぎ手は使用しません。ドレンホースに残したエルボ継ぎ手の向きを固定バンドをゆるめて180°変えます。向きを変えたら，固定バンドで固定します。



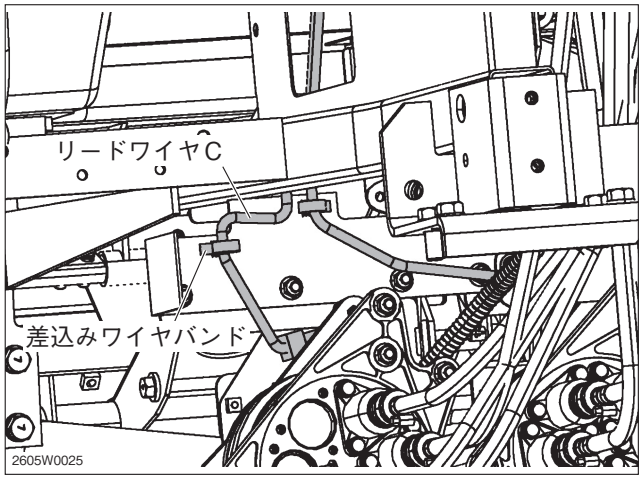

❼ 左右のインジケータに取付けてあるゴムキャップ（4個）を，ホースクランプをゆるめてホースクランプと共に取外します。




❽ ホースカバーおよび押さえプレートを取外します。




❾ フレーム内側にある側条ポンプのリードワイヤCの差込みワイヤバンドを外します。リードワイヤCのテーピングを外し，テンション組立品⑦のスイッチと接続します。差込まれていた穴に再度差込みワイヤバンドを固定します。



## 4．変速ケース，ＰＴＯの取付け

❶　変速ケース組立品④を，側条変速の付いているベースにHボルト㊲（M８×20），ボルト㊵（M８×80）・ばね座金㊸（M８）で取付けます。

❷　下段出力取出軸にベアリングホルダ③を通し，Hボルト㉟（M６×16）で取付けます。

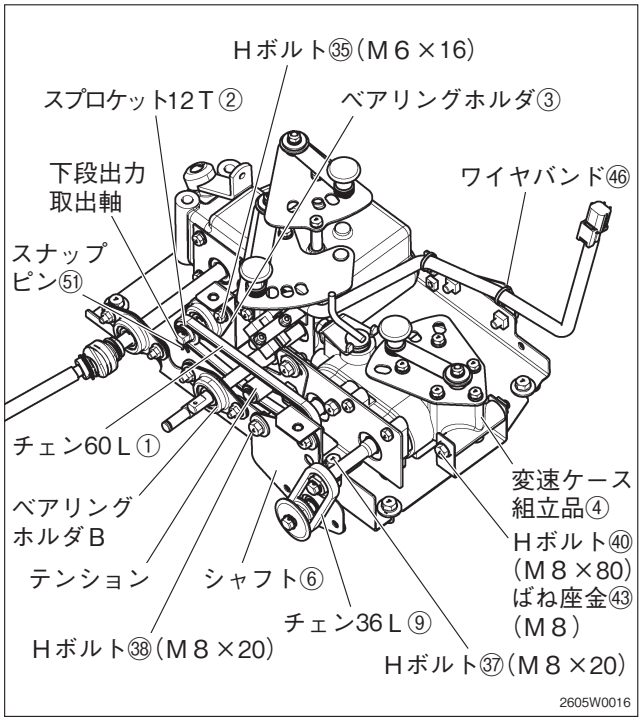
❸　側条変速出力軸のベアリングホルダBを外し，スキマからチェン60L①を通し，再びベアリングホルダBを取付けます。

❹　下段出力取出軸にスプロケット12T②をスナップピン㊶で取付け，下段出力取出軸（スプロケット12T）と下段変速入力軸（スプロケット15T）とをチェン60L①で結び，テンションを張ります。

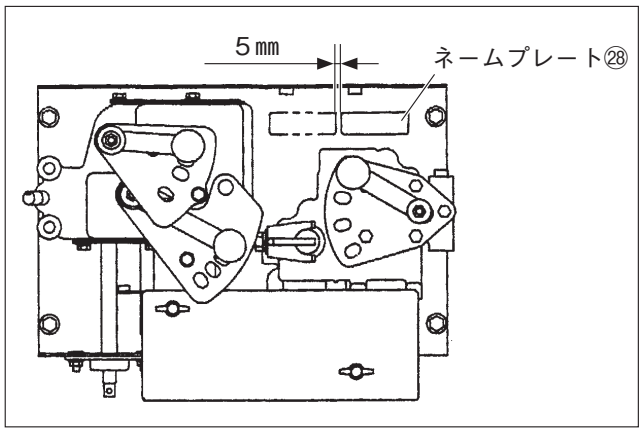
❺　側条変速の回転センサのリード線を止めているワイヤバンド（機械左側）を切ります。

❻　下段変速出力軸とベアリングホルダ付きのシャフト⑥にチェン36L⑨をかけ，ベースにHボルト㊳（M８×20）で取付けます。チェン36L⑨が張る状態でボルトを締付けてください。

❼　側条変速の回転センサのリード線をワイヤバンド㊻でベアリングホルダのプレート上部の穴に固定してください。




❽　ベースにネームプレート㉘を貼り付けます。

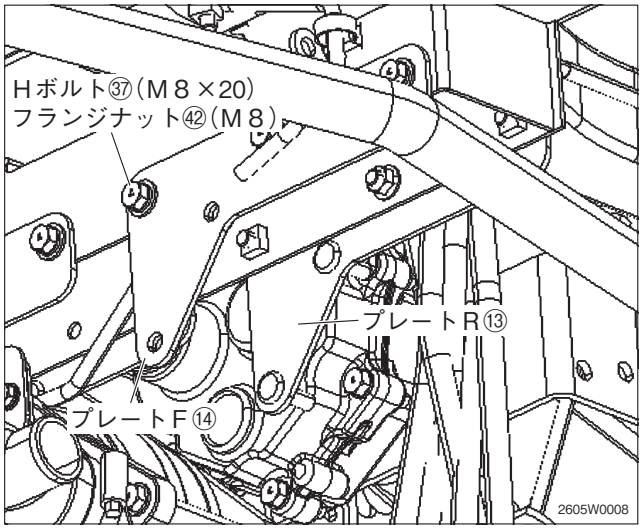



❾　変速ケース組立品④を，３．❸で取外したHボルト（M８×25，大径ワッシャ付き）でフレームの上に取付けます。

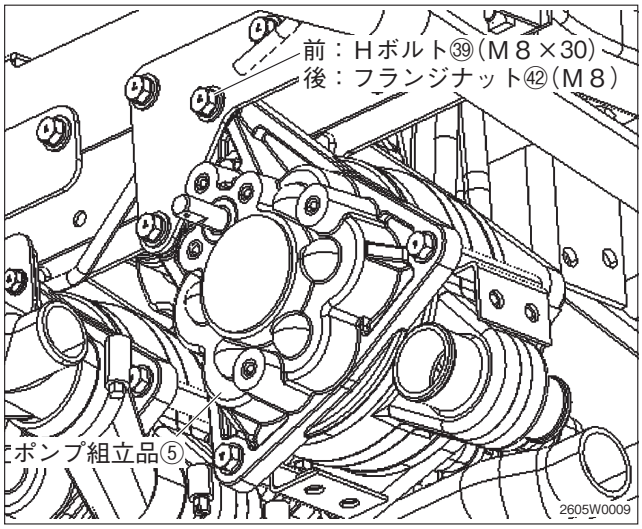
❿　ＰＴＯシャフトを変速入力軸に３．❷で取外したピン，止め輪で接続します。（スプライン部にはグリスを塗布します。）

## 5．ポンプ組立品の取付け

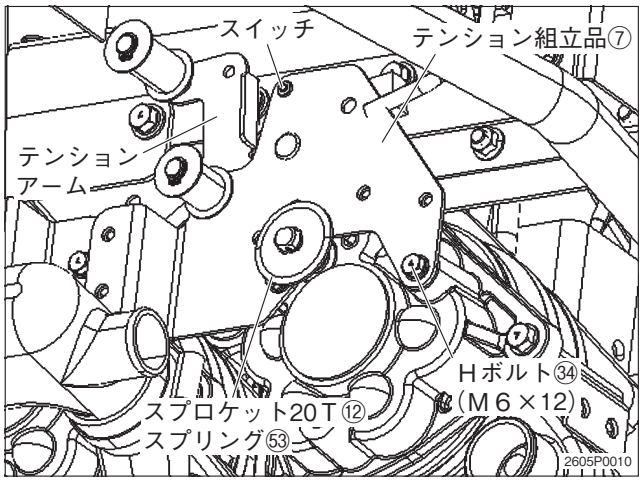
❶　プレートF⑭／R⑬をHボルト㊲（M８×20）フランジナット㊷（M８）でフレームに取付けます。（プレートFの裏板上面をフレーム下面に沿わせ取付け）



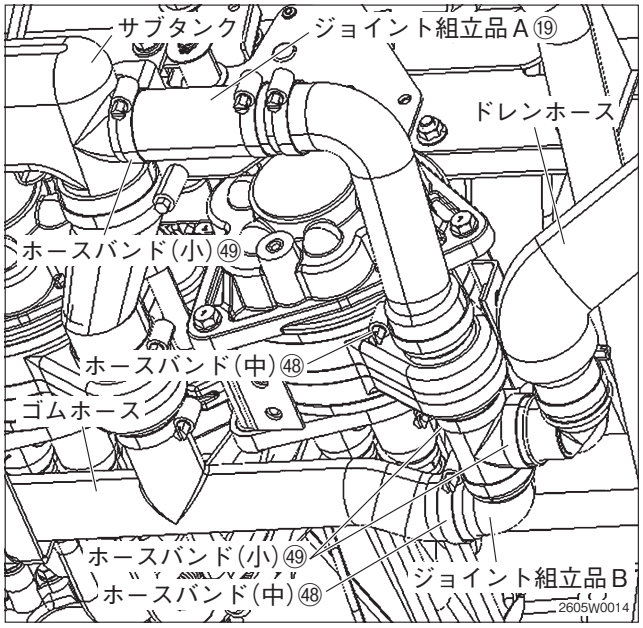

❷　ポンプ組立品⑤をHボルト㊴（M８×30）とフランジナット㊷（M８）で取付けます。



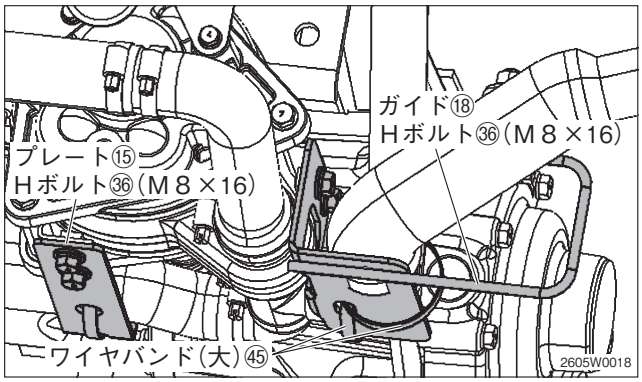

❸　ポンプ組立品⑤にテンション組立品⑦をHボルト㉞（M６×12）で取付けます。ポンプ組立品の入力軸にスプロケット20T⑫をボスが後ろ向きになるようスプリング㊸で取付けます。テンションアームをスイッチ側に倒したときにスイッチが作動する（カチッっと音がする）ことを確認してください。作動しない場合は，スイッチの取付けを調整してください。




❹　ポンプとサブタンクをジョイント組立品A⑲でつなぎ，ホースバンド（小）㊾とホースバンド（中）㊽で固定します。ドレンホースを外したゴムホースとポンプをジョイント組立品B⑳でつなぎ，ホースバンド（小）㊾で固定します。ドレンホースとジョイント組立品B⑳をつなぎ，ホースバンド（小）㊾とホースバンド（中）㊽で固定します。



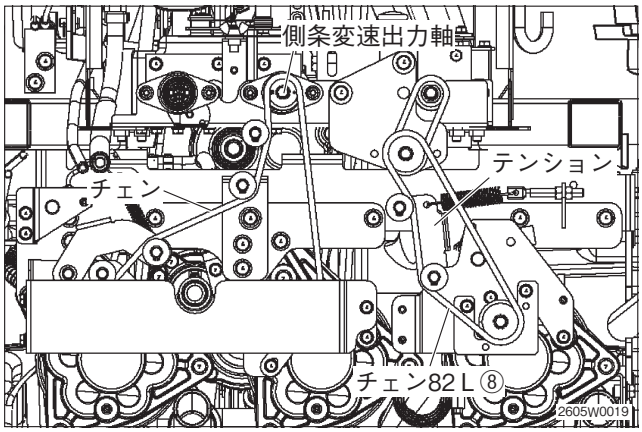
❺　ポンプにプレート⑮とガイド⑱をＨボルト㊱（Ｍ８×16）で取付け，ワイヤバンド（大）㊺でホースを固定します。

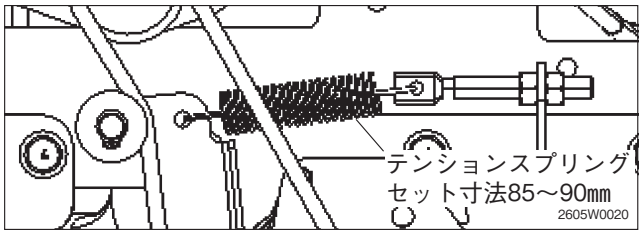


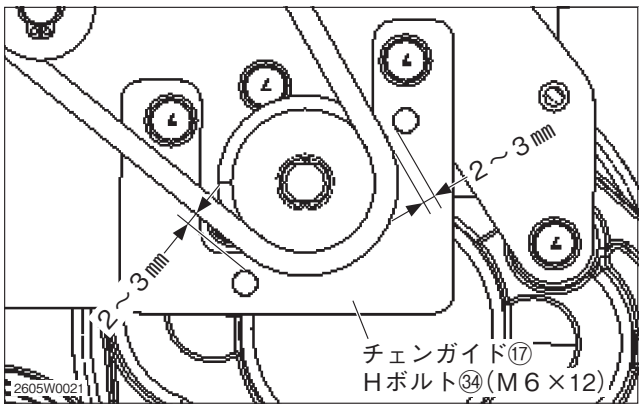

❻　側条変速出力軸とポンプをチェンでつなぎ，テンションをかけ，チェンを張ります。

❼　駆動スプロケットと，下段用ポンプ入力スプロケットにチェン82Ｌ⑧をかけ，テンションでチェンを張ります。

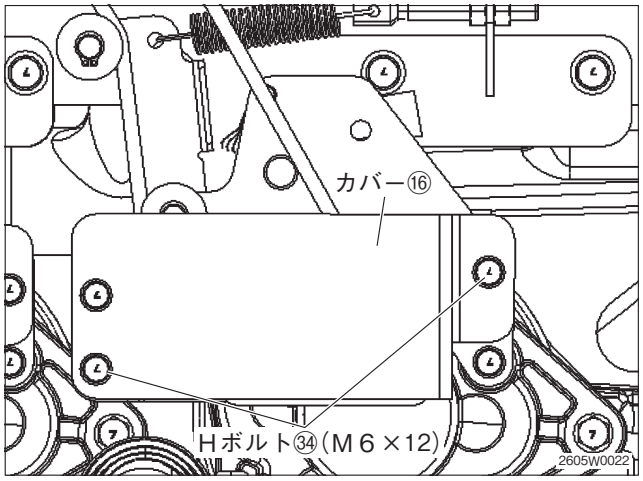
❽　チェンガイド⑰をＨボルト㉞（Ｍ６×12）で取付けます。チェンとチェンガイド⑰のピンのスキマが２～３㎜となるよう取付けてください。



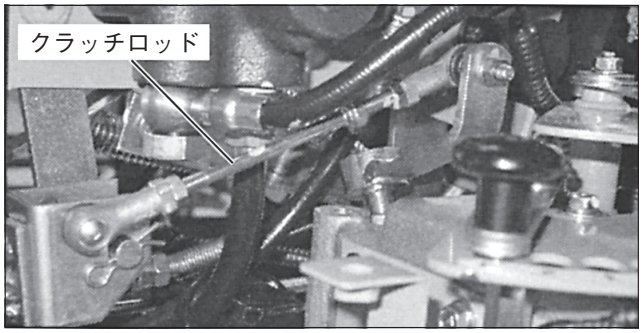




❾　カバー⑯をＨボルト㉞（Ｍ６×12）で取付けます。

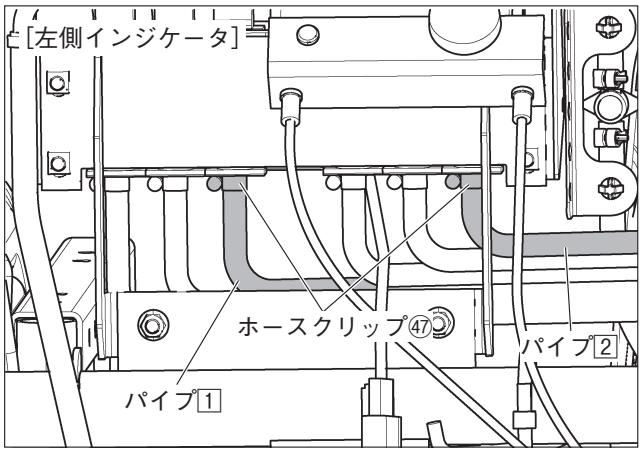


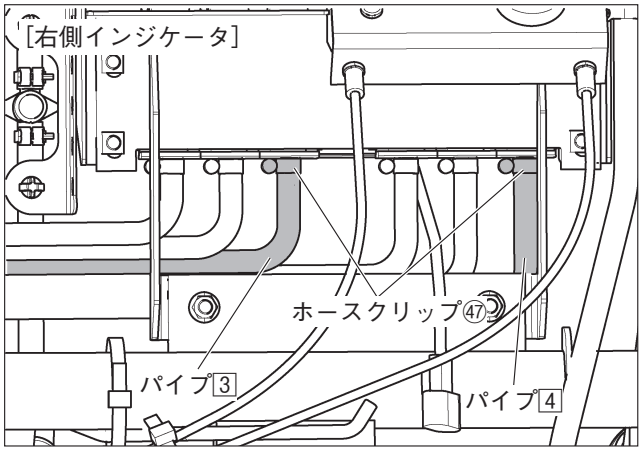

❿　ＰＴＯクラッチロッドを取付けます。（クラッチの調整は最後に行います）



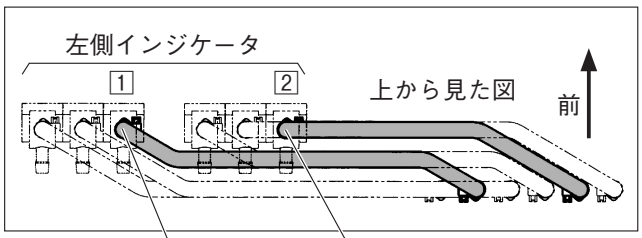
## 6. インジケータ周辺のパイプ取付け

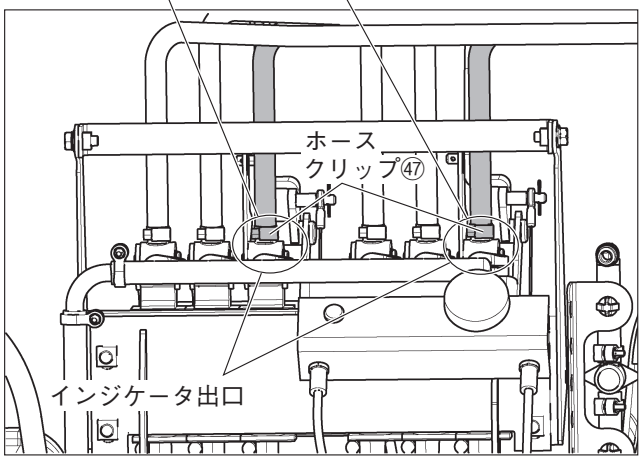
❶ インジケータの入口にパイプを取付けホースクリップ㊼で固定します。

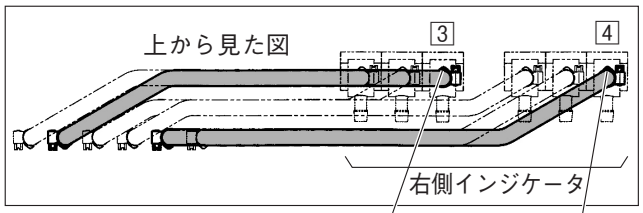


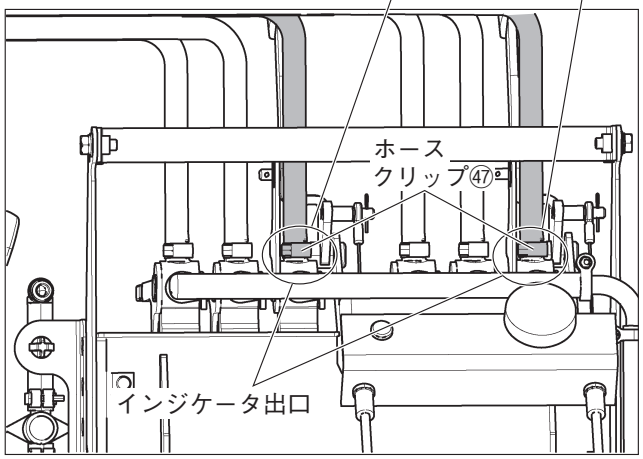




❷ インジケータの出口にパイプを取付けホースクリップ⑧で固定します。



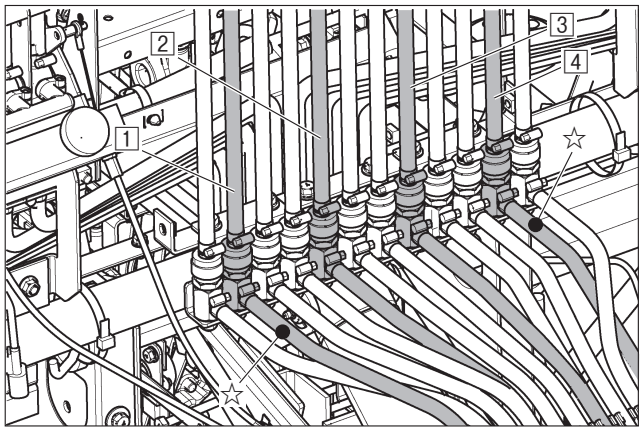



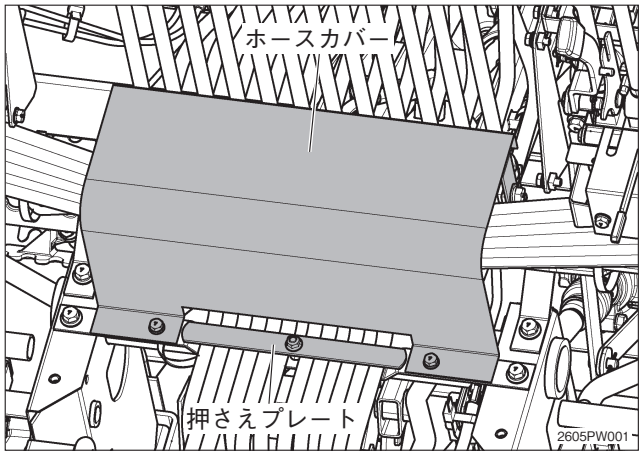




❸ 中間カプラ部にノズルへ行くパイプをパイプに付属のナット（M８）とばね座金（M８）で取付け，そこに，インジケータ出口からのパイプを差込みます。

33㎝仕様は，中間カプラ～ノズル間ホースの両サイド（☆印）を同梱の33㎝用ホースと交換してください。




❹ 取外しておいた押さえプレート，ホースカバーを取付けます。

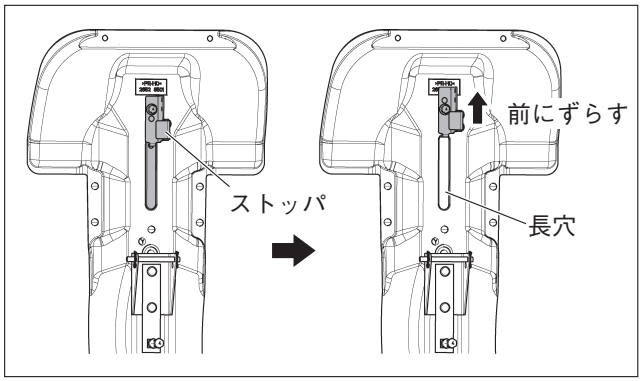


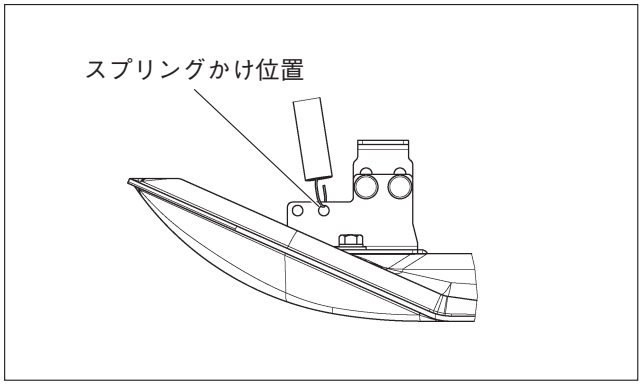
## 7．ノズル組立品の取付け

❶　左・右のサイドフロートを取外し，中央のくぼみに沿って穴を開けます。

・ストッパ位置を前に（後側の穴）ずらして固定します。

・スプリングをストッパの後側の穴にかけます。

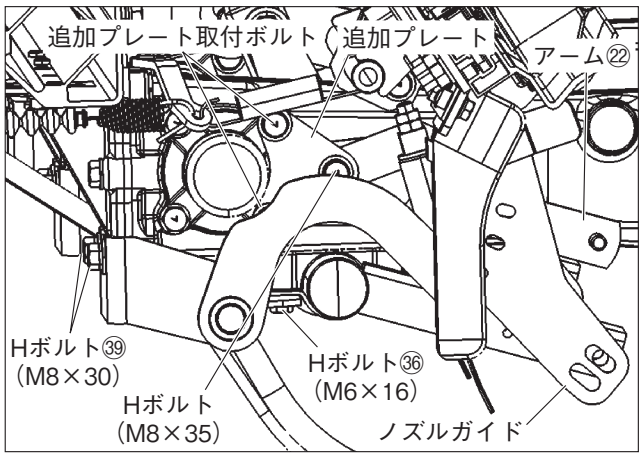


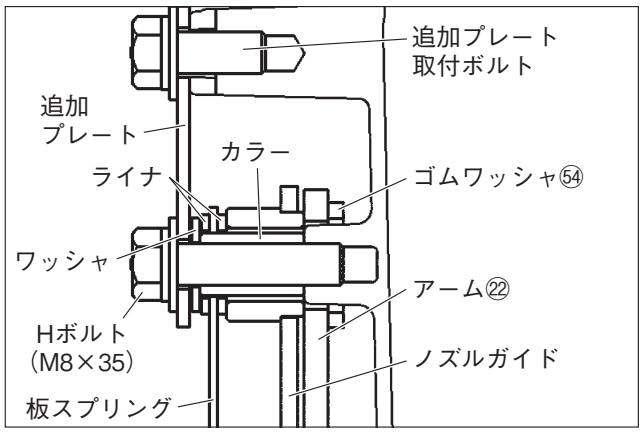



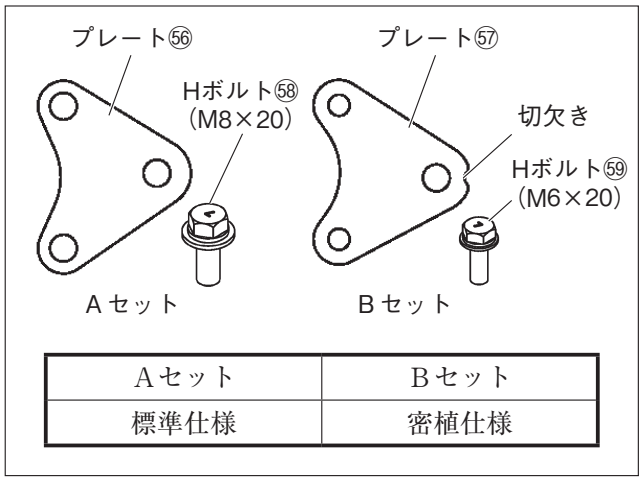

❷　ノズル組立品㉑をプランタケースの前と下に，Hボルト㊴（M８×30）とHボルト㉟（M６×16）で取付けます。

❸ゴムワッシャ㊹，アーム㉒，ノズル組立品㉑のノズルガイド，追加プレートをプランタケースの横に取付けます。カラーとライナを挟み込まないようにHボルト（M８×35）を締めます。追加プレートはプランターケースホルダ部のボルト２個を外して追加プレート取付ボルトに交換します。

※追加プレートと取付ボルトは田植機の仕様により異なります。

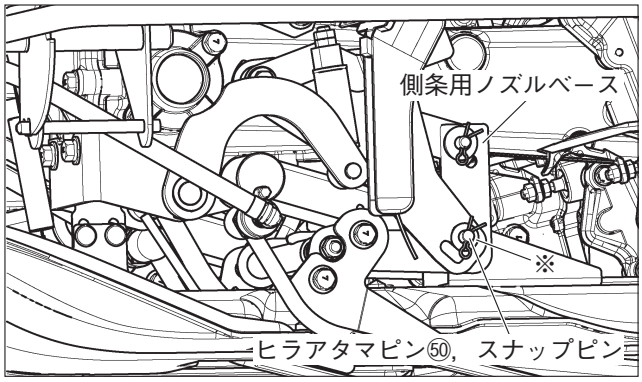


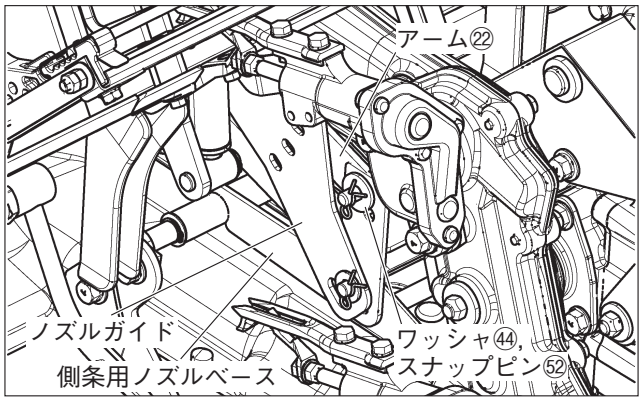



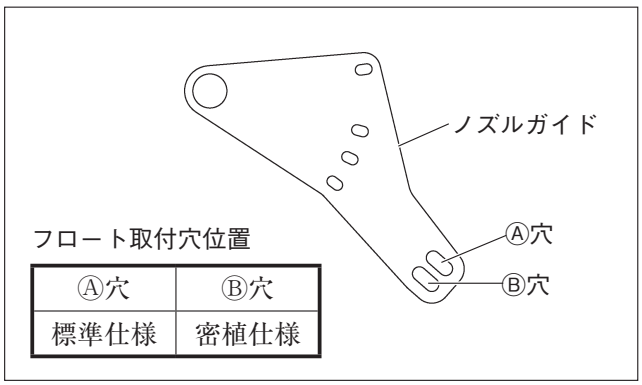




| Aセット | Bセット |
|---|---|
| 標準仕様 | 密植仕様 |

❹ サブフロートとノズル組立品㉑は外したピンで再度取付けます。左・右のサイドフロートとノズル組立品㉑はヒラアタマピン㊿とスナップピンとワッシャ㊹で取付けます。(左から２番目の２段ノズルは※印部ワッシャ不要)



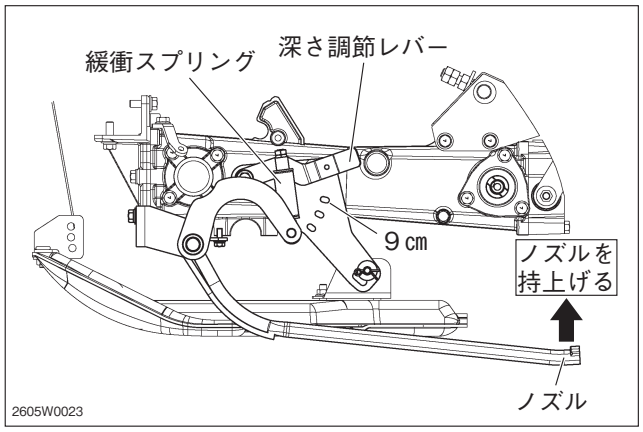




フロート取付穴位置

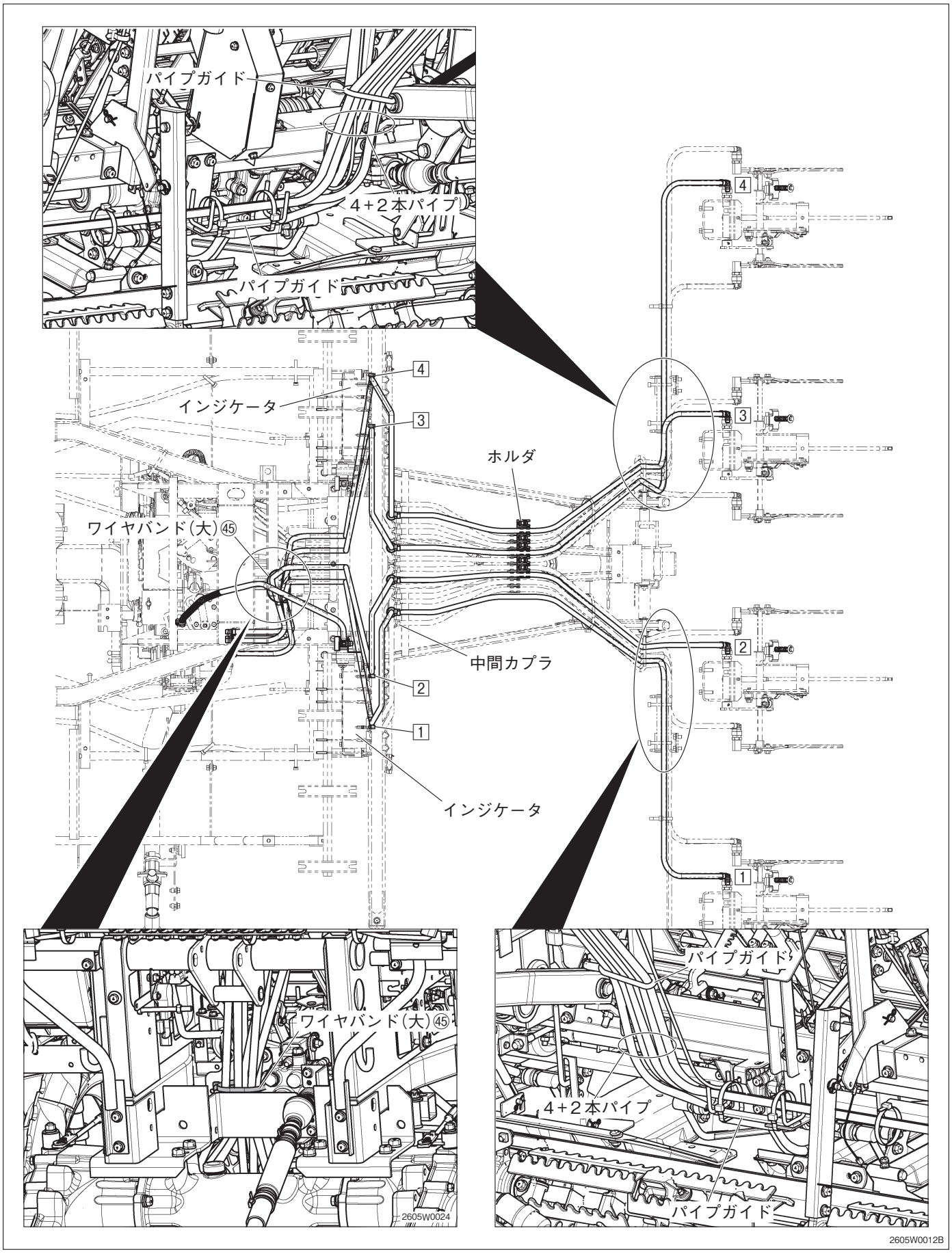
| Ⓐ穴 | Ⓑ穴 |
|---|---|
| 標準仕様 | 密植仕様 |

❺ 深さ調節レバーで２段ノズルを９㎝にセットし，ノズルを持上げノズルが上方へ動く（スプリングが圧縮する）ことを確認してください。



## 8. パイピング

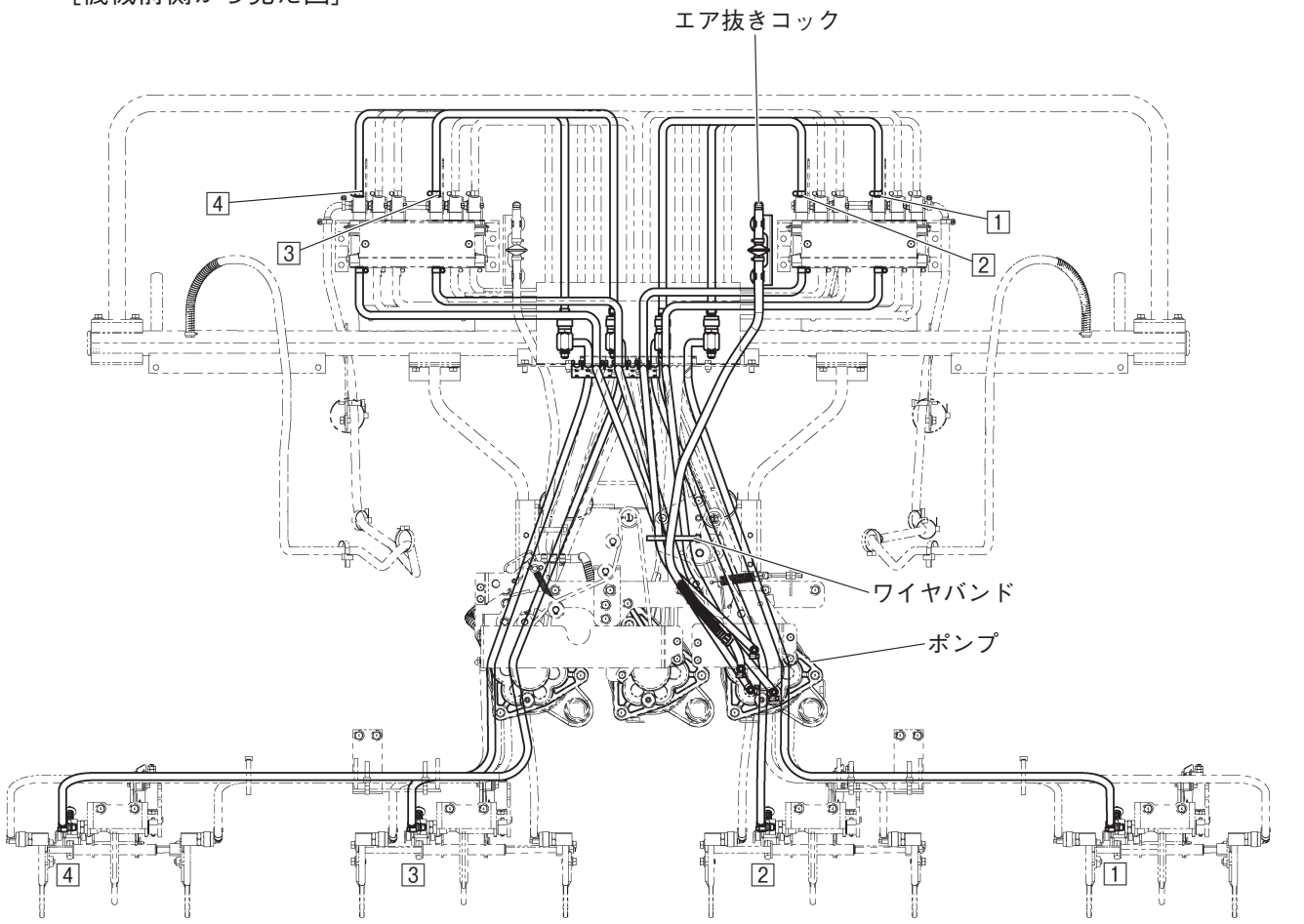
❶ 上段用パイプガイドに下段パイプを順番に付加して取付けます。ポンプ～インジケータ間の側条用１～６条のパイプと下段用のパイプを, まくらっこクラッチワイヤに接当しないようワイヤバンド (大) ㊺で束ねます。



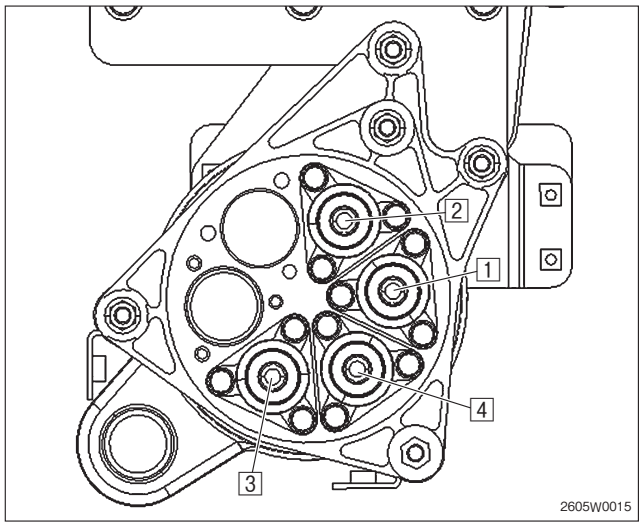
❷ インジケータからのパイプをポンプに接続します。

❸ エア抜きコックを左側インジケータカバーの内側に共締めします。エア抜きホースに過度な山谷ができないように５箇所の穴位置で調節し，真っ直ぐにします。

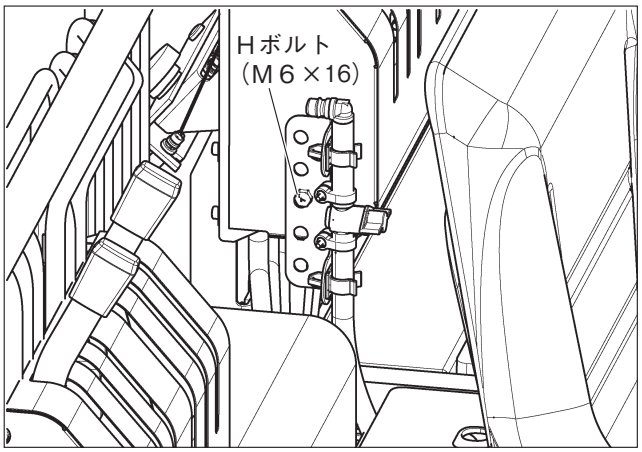
［機械前側から見た図］




ポンプ




エア抜きコック



## 9. ＰＴＯクラッチの調整

❶　調整前にタンク内に水を入れます。

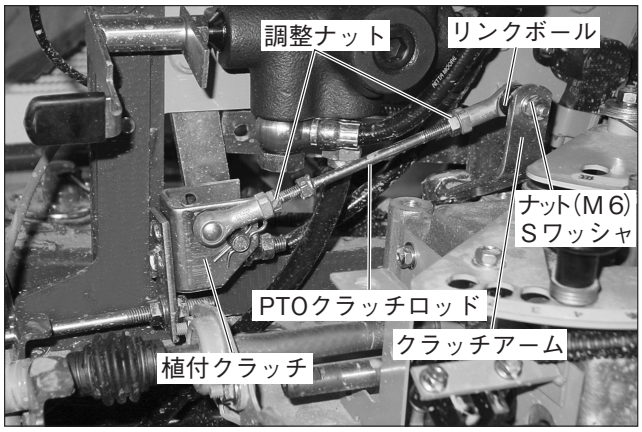
❷　クラッチアームとＰＴＯクラッチロッドの接続を外します。

❸　本機の副変速レバー……**「Ｎ」(中立)**
　エンジンコントロールレバー……**「低速」**
　主変速レバー……**「前進」**低速
　ペースト施肥機の主変速……**「１」**
　副変速……**「低」**

エンジンをかけ，上記の条件にセットし，植付部を駆動させ（植付け爪を数回動かす)，植付クラッチが入った状態で警報スイッチを押しながらエンジンを止めます。

❹　ＰＴＯクラッチロッドのリンクボールがクラッチアーム側の穴にスムーズに抜き差しできることを確認します。できないときはクラッチロッドのナットをゆるめロッドを回して長さを調整します。

❺　クラッチロッドのリンクボールをクラッチアームに取付けナット（Ｍ６）とＳワッシャで取付けてから，エンジンを始動し，植付クラッチに連動して，ペーストクラッチが働くことを確認します。




## 10. 外装の取付け

**２．本機の準備**と逆の手順で取付けます。

❶　リヤステップカバーを取付けます。

❷　条止めカバー（左・右）を取付けます。

❸　シート下カバーを取付けます。

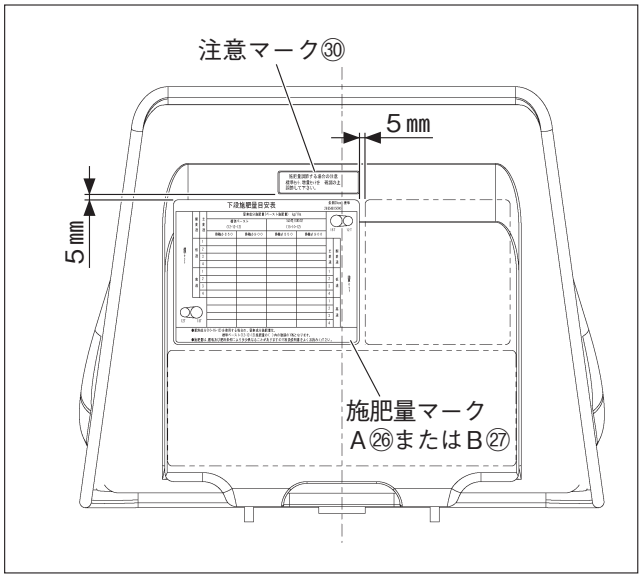
❹　シートを取付けます。

❺　パネルリヤカバーを取付けます。

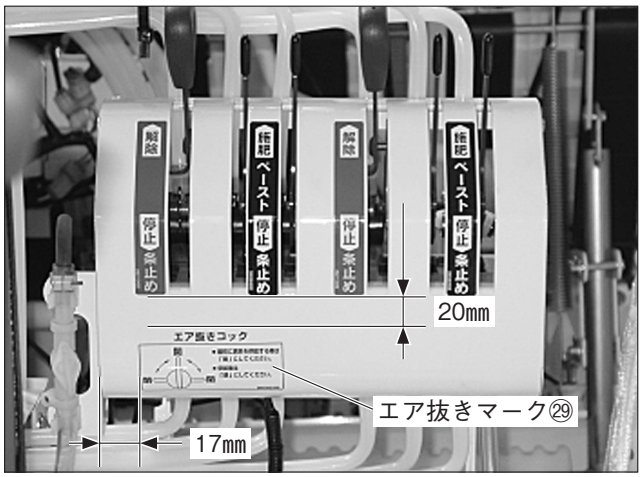
❻　コラムカバーを取付けます。

## 11. マークの貼り付け

❶ シートの後ろに施肥量マークA㉖またはB㉗，注意マーク㉚を貼り付けます。(30cm，33cmを間違えないよう注意してください)




❷ 条止めカバー（左側）にエア抜きマーク㉙を貼り付けます。




## 12. 組立ての確認

組立て後，つぎの点をチェックします。

❶ 各取付部のボルト・ナット類が確実に締付けてあるか確認します。

❷ 各ホース・パイプが確実に取付けてあるか確認します。

❸ 各配線が確実に取付けてあるか確認します。

❹ 各ホース・パイプ・配線が作動部に接触していないことを確認します。

❺ 植付部を上下動させ，パイプや配線の引張りのないことを確認します。

❻ インジケータの条止めランプの作動をランプ点滅にて確認します。

❼ 肥料警報センサの作動をランプ点滅・ブザー音にて確認します。

❽ ノズルの深さをノズルゲージ㉝で確認します。

## 13. ノズルゲージの使いかた

※ペースト二段施肥機取扱説明書（ **手入れのしかた** －点検－ノズル深さの点検）を参照ください。